

学校名	福島県いわき市立草野中学校	校長	中 根 猛
住 所	福島県いわき市平下神谷字宿2 5		
T E L	0246-34-2208	ホームページ	http://www.kusano-j.fks.ed.jp/

ワンコインスクールプロジェクトへの挑戦

取り組みの概要

2012年4月にいわき市生徒会長サミットの全体会が実施され、そこで、「はばたこう～いわきから、日本へ、世界へ、未来へ～」というテーマのもと、世界へつながるために「ワンコインスクールプロジェクト」に取り組むことが決まりました。本校でも、生徒会長を中心に全校生で実施しました。主体的に活動することにより得られる内面的成長を大切に活動しています。

内 容

～伝える～

サミットの活動を生徒会長が全校生へ伝えました。ワンコインスクールプロジェクトの呼びかけをしました。



【ワンコインスクールプロジェクト】

「子どもたちの、子どもたちによる、子どもたちの夢の学校建設プロジェクト」。子どもたちがお手伝いなど主体的に活動することにより得たワンコイン（500円）をタイの山岳地帯への学校建設費として寄付する。NPO 法人アジア教育友好協会と協力して活動している。



～つながる・広がる～

5月には、NPO 法人アジア教育友好協会（AEFA）の谷川理事長に来校していただき、プロジェクトについての詳しい説明をしていただきました。クラス代表と生徒会執行部が参加しました。

～実施へ向けてのアクションと創造性～

6月の生徒集会で、ワンコインスクールプロジェクトの詳しい取り組み方法や実施の時期について説明をしました。本校ではカード運動（カードに自分で目標を設定し、それを達成したら募金する）を実施することになりました。主体的に動くことを大切にするために、合言葉を全校生でつくりました。「育てよう一本の木」という合言葉が生まれました。そこに込められた思いが伝わるように原作者に詩をつくってもらいました。

～プロジェクト実施～

合言葉のシールを貼った募金袋、詩を載せたカードをつくり、夏休みに実際にカード運動に取り組みました。一人ワンコインを目標に活動した成果は大きく、2学期にAEFAに寄金を送ることができました。

参加者の感想



←募金袋

- 自分から活動して気持ちが良かったです。
- 目標に向けて楽しく活動することができました。

育てよう一本の木

わたしたちは 地球で生まれる おなじ人間
 人間は 枝分かれて たくさんの方がいる
 わたしたちは 人から生まれる 若葉
 若葉は 未来への希望
 わたしたちは たくさんの 明日へ 生きる
 わたしたちは 同じ人間として つながる
 人は おなじ世界を みる
 わたしたちは おなじ いっぼんの木を 育てる